

# 「一日いくさか村民」夏の農業体験ツアー 体験報告

## 1日目 7月29日(土)

7月29日(土)、30日(日)の2日間、恒例の「一日いくさか村民」夏ツアーが行われました。県内、関東、中京方面から総勢19名の参加がありました。

1日目はお昼に集合。健康管理センター駐車場にて流しそうめん、かき揚げ、鶏の唐揚げやきゅうりの漬物で昼食をとりました。特に、流しそうめんは、子供から大人まで大喜びの企画となりました。

午後からは、「クラフト体験班」と「犀川ラフティング班」に分かれて行動。「クラフト体験班」では、オリジナルのコースター、しおりやクルミのストラップなどを作りました。どの花を使うか、どのような配置にするか考えながら楽しく体験をしました。

7月29日(土)、30日(日)の2日間、「一日いくさか村民」夏の農業体験ツアーが開催されました。県内、関東、中京方面から19名の皆さんにご参加をいただきました。

「犀川ラフティング」では、少し肌寒いと感じる曇り空の中、開始早々水をかけあたり、中洲にボートをとめて泳いだりと、ラフティングを楽しんでいただきました。

体験後、やまなみ荘にチェックインをして美味しい夕食とお風呂で身体を温めていただきました。

午後7時頃からは、やまなみ荘裏の広場で希望者による花火大会を行いました。今年は生坂村合併60周年ということで、手持ち花火で「60」の文字を描いたり、打ち上げ花火の鑑賞を楽しんだりと夏の生坂村を満喫していただきました。



## 2日目 7月30日(日)

2日目は、午前8時30分にやまなみ荘を出発し、草尾区上野の体験農園で農業公社の牧田さんの指導のもと、じゃがいも、きゅうり、ミニトマト、ナスやピーマンの収穫体験を行いました。家族みんなで力を合わせて収穫したジャガイモは、お土産にしてもらいました。



収穫体験で汗を流していただいた後は、かあさん味噌で味わう地元産のきゅうりや松本市波田のスイカで休憩をとりました。水分豊富な野菜は子供から大人まで大喜びで、綺麗に完食していただきました。

休憩後は、下生坂にて「桃狩り体験」をしました。ほどよく色づいた桃を収穫し試食も行いました。その後カレーライスで昼食をとっていただき、2日間の農業体験ツアーを終えました。



参加者の皆さん、ツアー運営にご協力をいただいた関係者の皆さん、大変ありがとうございました。